

〈対面開催〉

2024 年度 半導体 EMC セミナー

～GPS と電子回路からのノイズ～

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、当協会の諸事業に対しまして格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。

JEITA 半導体システムソリューション技術委員会・半導体 EMC サブコミティ (SC) では、半導体デバイスの EMC (Electromagnetic Compatibility : 電磁環境両立性) についてのご理解を一層深めていただくために、2015 年度に始まり毎年恒例となりました本セミナーを今年度も対面形式で開催します。本セミナーでは、まずは当 SC より『JEITA/IEC 標準化動向と半導体 EMC サブコミティ活動の紹介』と題して、最新の国際規格状況と JEITA での活動状況を報告します。また今年度の招待講演は、『GPS と電子回路からのノイズ』をテーマとして、東京海洋大学/久保信明教授並びにパイオニア株式会社/布留川秀暁様から、GPS の仕組み並びに電子回路からのノイズが GPS 電波に対して与える影響を学びます。最後に座談会の場を設け、「GPS 測位技術利活用の未来とノイズ」と題し、今後技術的障壁となるハイレベルの ADAS 並びに自動運転における GPS 追跡技術の展望について話し合います。時節柄、業務ご多用のことと存じますが、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

敬 具

【開催概要】

日 時 : 2025 年 2 月 7 日 (金) 12:30~16:45 【受付開始 12:00】

場 所 : 連合会館 404 会議室

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3 丁目 2 番 11 号

JR 中央線・総武線「御茶ノ水駅」聖橋口 (徒歩 5 分)

東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」B3 出口 (徒歩 0 分)

東京メトロ丸ノ内線「淡路町駅」B3 出口 ※(B3 出口まで徒歩 5 分)

都営地下鉄新宿線「小川町駅」B3 出口 ※(B3 出口まで徒歩 3 分)

丸ノ内線/新宿線をご利用の方は地下道を通り、千代田線方面へ

※B3a・B3b 出口は、違う方向へ出ますのでご注意ください。

<https://rengokaikan.jp>

開催方法 : 対面開催 (定員 40 名)

主 催 : (一社) 電子情報技術産業協会/半導体システムソリューション技術委員会

参加費 : [JEITA 会員] 9,000 円 (税込) / 1 名

[JEITA 非会員] 12,000 円 (税込) / 1 名

[学生] 2,000 円 (税込) / 1 名

[2 名同時申込※] 14,000 円 (税込) ※学生を除く

[3 名同時申込※] 21,000 円 (税込) ※学生を除く

- ・ 会員・非会員区分は下記よりご確認ください。
(2 名同時申込、3 名同時申込の場合は、区分不要です。)

<https://www.jeita.or.jp/cgi-bin/member/list.cgi>

- ・ 参加費用には配布資料も含まれます。
- ・ セミナー終了後に交流会 (1,000 円 (税込) / 1 名) を開催します。

申込方法 : 下記サイトよりお申込みください。

<https://www.jeita.or.jp/form/custom/388/form>

お申込み後、登録頂いたメールアドレス宛に「受講票」が配信されます。

[2名同時申込] [3名同時申込]の場合は、代表となる方がお申込みください。

システム上、同時参加される方の登録ができませんので、別途、事務局から参加者確認のためのご連絡をさせていただきます。

お申込み後のキャンセルはご遠慮ください。

支払方法 : お申込みいただいた方に「電子請求書 (PDF 版)」をE-mailでお送りします。

[2名同時申込] または [3名同時申込] の場合は、お申込みいただいた方を代表者として、設定された額面での電子請求書をお送りします。同時参加者個々には発行しませんので予めご了承ください。

参加費は、セミナー開催前に、事前支払いをお願いしております。

お振込みいただいた参加費は、返金できませんので予めご了承ください。

申込期限 : 2025年1月31日(金)まで(定員40名になり次第、〆切らせていただきます)

プログラム： 司会進行／JEITA 半導体 EMC-SC 主査 東芝デバイス&ストレージ（株） 富島 敦史

時間	内容
12:30～12:35	開会挨拶・趣旨説明
	JEITA/半導体 EMC-SC 広報 WG リーダ 長沼 健 [ルネサスエレクトロニクス株式会社]
12:35～13:30	JEITA/IEC 標準化動向と半導体 EMC サブコミティ活動の紹介
	JEITA/半導体 EMC-SC 主査 富島 敦史[東芝デバイス&ストレージ（株）]
	IEC で国際規格化が行われている半導体レベルの EMC 測定およびモデリング規格の最新の動向と、国際会議における審議状況および業界での活用事例を紹介するとともに、それらの課題解決に取り組む、半導体 EMC サブコミティの活動を報告します。
13:40～14:35	都市部移動体における高精度測位の現状と今後の課題
	久保 信明 教授 東京海洋大学 学術研究院 海事システム工学部門
	発表者はこれまで、都市部移動体における cm 級の高精度測位について研究開発を行ってきました。それら実験結果を紹介するとともに、今後の自動運転へ寄与できる面や直近の課題について紹介します。GNSS の信号で課題となるマルチパス誤差や干渉の問題については専門的立場よりコメントします。
14:45～15:40	車載アプリケーションから見た GNSS 受信環境へのノイズと対策
	布留川 秀暁 様 パイオニア株式会社 グローバル技術開発統括本部 技術開発本部 ハード開発統括グループ 第1ハード設計部 5課
	GPS を含む GNSS から得られる位置情報の一般利用はカーナビゲーションが代表的でしたが、スマートフォンの普及に伴いここ 10 年強で急速に浸透してきました。今では GNSS を利用した位置情報は公共インフラといっても過言ではない状況となっています。利用拡大に伴い位置の精度や安定性にも関心が集まっており、デバイス開発、機器開発においては、GNSS 利用環境への影響を極力押さえる努力がより求められています。 本講演では、GNSS の技術的概要から車載アプリケーションに影響を与えるノイズの特性、その対策事例についてご紹介します。
15:50～16:35	【座談会】GPS 測位技術利活用の未来とノイズ
	[座談会メンバー] 久保 信明 教授、布留川 秀暁 様、 JEITA/半導体 EMC-SC メンバー、セミナー参加者 司会: JEITA/半導体 EMC-SC 副主査 林 靖二 [キヤノン株式会社]
	「モビリティ推進 DX」の実現を支える基盤技術である GPS 技術の今後の展望について、講演を振り返り総括します。ますます高精度化が予測される GPS 機器のイミュニティ性能、逆算的に GPS 機器に影響を与えないように一般電子機器に求められるエミッション性能、いわゆる電磁環境両立性の議論が出来ればと思います。会場の皆様からも様々なご意見をいただき、共有する場にできればと思います。

16:35~16:40	質疑応答・アンケート記載
16:40~16:45	閉会のあいさつ JEITA/半導体 EMC-SC 副主査 林 靖二 [キヤノン株式会社]
17:00~19:00	交流会 (1,000 円/名、申込 URL よりお申込み下さい) セミナー終了後、講師および JEITA 半導体 EMC-SC 委員との情報交換会 を企画しました。セミナーでは聞けなかった内容の確認や EMC に関する 話題を共有する場として活用していただければ幸いです。

■運営事務局・各種お問合せ先

一般社団法人 電子情報技術産業協会

事業推進戦略本部 事業推進部 担当：岩淵・遠山

〒100-0004 東京都千代田区大手町1丁目1番3号 大手センタービル 4階

E-mail : device3@jeita.or.jp

■個人情報保護について

※ご参加いただきました方の個人情報は、本セミナーの受付、JEITA 主催セミナーのご案内、セミナーアンケートでの質疑回答のために使用致します。これら以外の目的で使用することはございません。

※JEITA の個人情報保護方針につきましては下記をご参照ください。

<http://www.jeita.or.jp/japanese/privacy/>

■連合会館への電話について

連合会館から要請があり、連合会館に直接電話して本件に関する問い合わせをするのはお控えいただきますようお願いいたします。